

記号説明

記号	名 称	記号	名 称
1X	運転リレー	F	ヒューズ (定格 250V 10A)
3 ON	運転押しボタンスイッチ	HF	コネクタ(通信用)
3 OFF	停止押しボタンスイッチ	HM	コネクタ(通信用)
20SU	アンロータ電磁コイル	LT	サーミスタ(冷水出口温度)
49C	圧縮機モータ過熱防止サーモ	MC	圧縮機モータ
49CX	圧縮機モータ過熱防止サーモ補助リレー	OL	故障表示灯
51C	圧縮機オーバロードリレー	PIO	制御基板
52C	圧縮機電磁接触器	RL	運転表示灯
63H	高圧スイッチ	S.S	切換スイッチ
63HX	高圧スイッチ補助リレー	Tb	ターミナルブロック
63L	低圧スイッチ	Tr	トランス
69W	冷水フロースイッチ(現地手配)	WL	電源表示灯
88PB	冷水ポンプ電磁接触器(現地手配)		
88PC	冷却水ポンプ電磁接触器(現地手配)		
CH	クランクケースヒータ	◎	ターミナル
CN	コネクタ	——	盤内結線
ET	サーミスタ(冷水入口温度)	==	盤外結線
EIO	入出力基板	---	現場結線

注1. 設計条件時の入力に比較し、運転立ち上がり時の入力は非常に大きな値となります。

従って電源容量は“仕様表”の電源トランス容量(kVA)以上が必要となります。
電源電圧の変動は、圧縮機始動時の電圧降下も含み定格電圧の $\pm 10\%$ の範囲内で使用してください。
電源電圧間の電圧不均衡は2%以内で使用してください。

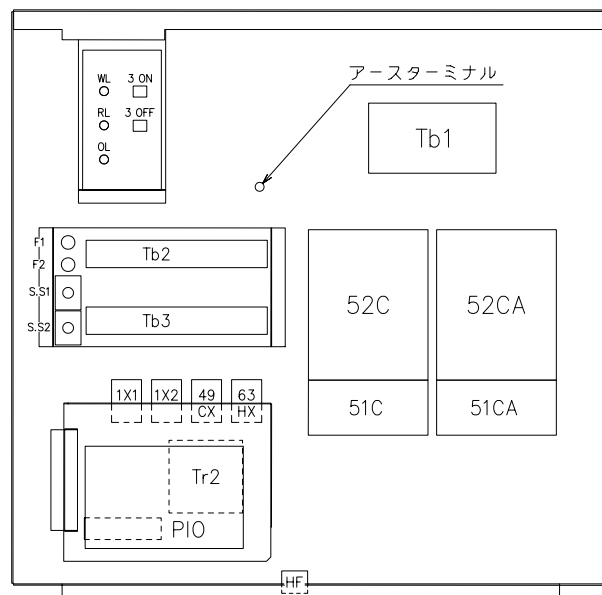
注2. 冷水・冷却水ポンプの運転は、必ずポンプ運動用信号を用いてください。この製品は、プレート式水熱交換器を使用していますので、ポンプ運動用信号を使用しない場合は、冷水側水熱交換器内の水が急速に凍結し、故障が発生する恐れがあります。製品電源投入時は、必ずポンプの電源を投入し、ポンプ運動用信号でポンプの自動運転ができる必要があります。(ポンプ運動端子は、熱交換器凍結防止動作として、ユニット停止直後の残留運転および、ユニット停止時に、水温を検知した自動間欠運転を行ないます。従いまして、運動制御を使用する場合はポンプ保護のため停止時に水があること、電磁弁等で水回路が閉塞されないようにする必要があります。冷却水が凍結する恐れがある場合は水温を検知して自動間欠運転するように配線をしてください。)

注3. ポンプインターロック回路は、ターミナルTb3#101,#102の間に冷水ポンプ、冷却水ポンプの電磁接触器のO接点および、冷水フロースイッチを直列に接続してください。

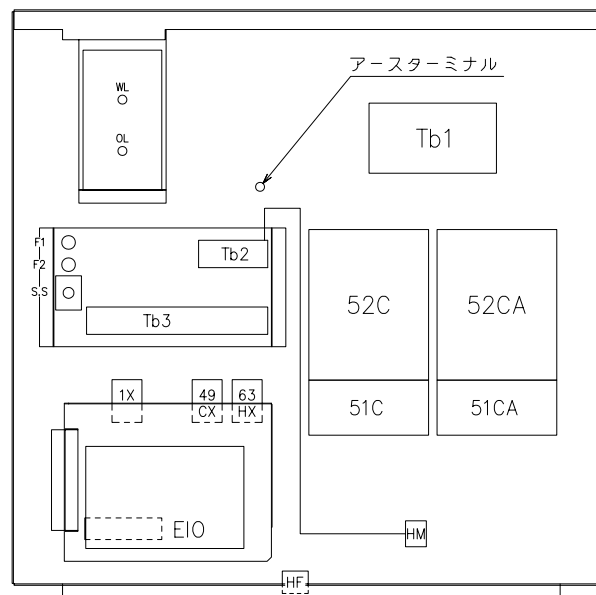
注4. 遠方操作を行なう場合はターミナルTb3#103,#104の間の線を外して配線してください。

スイッチボックス機器配置図

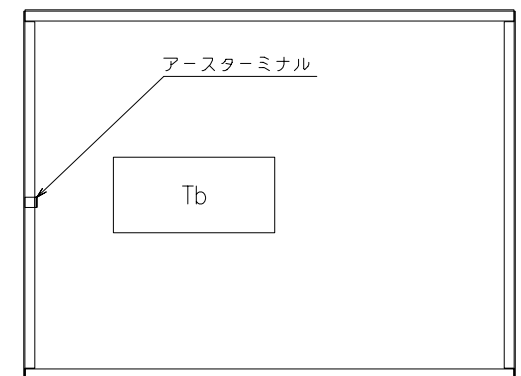
A機 (親機)



B,C,D機 (子機)

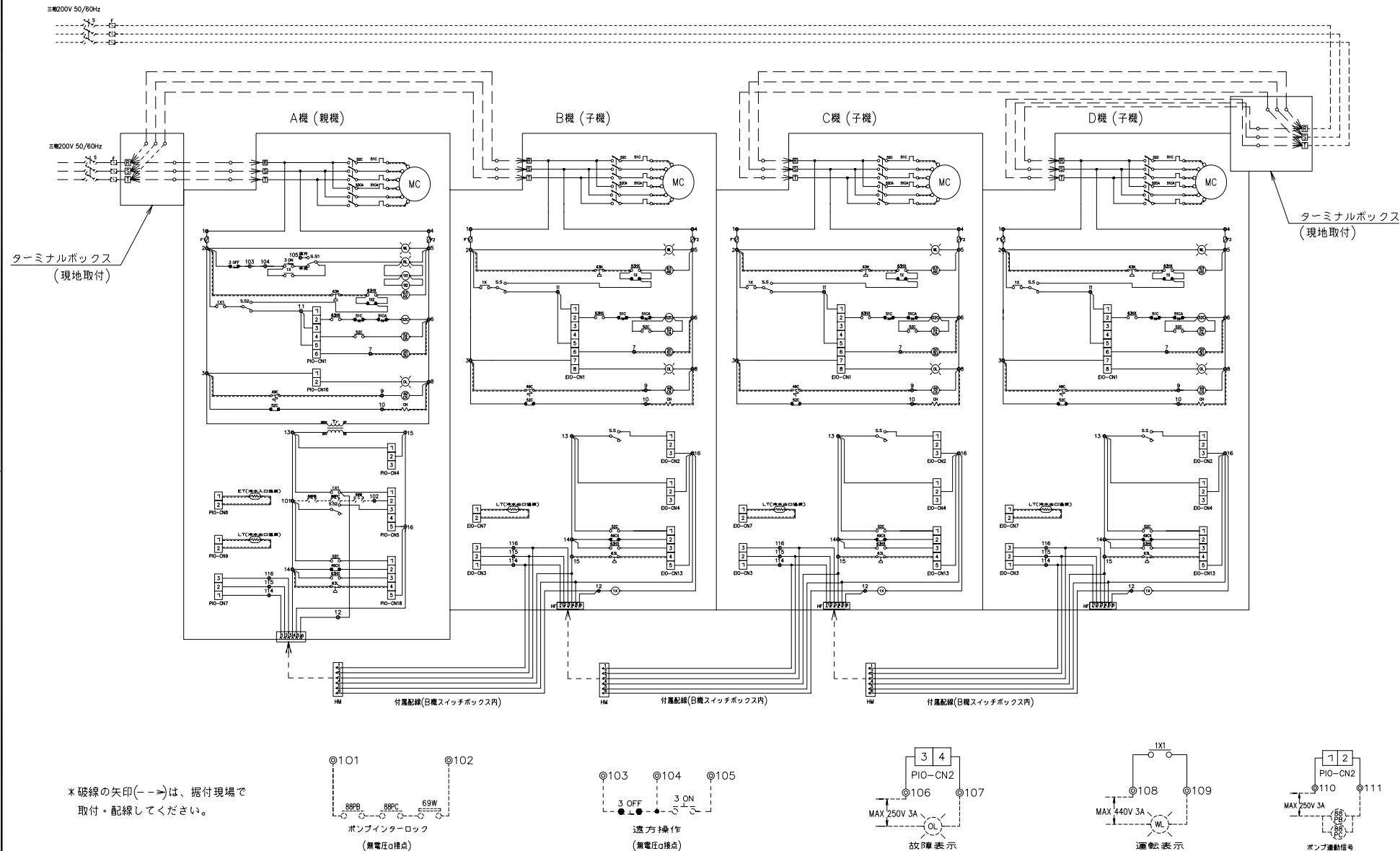


ターミナルボックス



適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	モジュールチラー 電気配線図(200V)	尺度	1
RUW-MRA1304				納入先	左記			**
RUW-MRA1404				客先				
RUW-MRA1504	日付				図面番号	T30MRA202-4	頁	1 / 2
RUW-MRA1604							改版	D

東芝キャリア空調システムズ株式会社



適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺
RUW-MRA1304				納入先	モジュールチラー 電気配線図(200V)	1
RUW-MRA1404				客先	左記	**
RUW-MRA1504	日付				図面番号	頁
RUW-MRA1604				東芝キヤリア空調システムズ株式会社	T30MRA202-4	2 / 2
						改版
						E